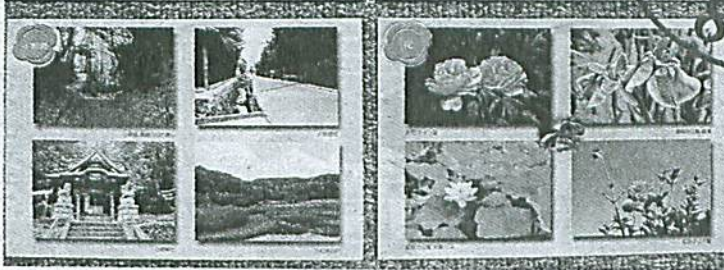


町田の見どころを紹介する初の観光絵はがき

Machida

町田の見どころ 絵はがき

POST CARD



東京町田
11.16
8-12

「花と緑のまち」魅力紹介

町田市 初の観光絵はがき発行

花や緑が鮮やかな薬師池公園、旧街道の面影を残す小野路宿一。町田市観光コンベンション協会は、市を代表する名所や自然、神社仏閣などを描いた初の観光絵はがき「町田のみどころ 絵はがき」を発行した。あらためて町田の魅力を知り、地域発掘の手段にもしてもらいたいという。

同協会は町田の観光振興を目的に商議所や市民団体、市内事業者が参加して今年3月に発足した。観光客誘致の環境として5月に観光マップを製作。第2弾として絵はがき作りを進めていた。

出来上がった絵はがきは6種類。「花と緑のまち」をPRする薬師池公園のショウブや大賀ハスのほか、ポタンやダリアなどの名所の組み写真や、旧永井家住宅（国指定重要文化財）と梅林、旧荻野家住宅（都指定有形文化財）、市内の文化施設などの写真も盛り込んでいる。

6枚入り1千500円、バラ売り1枚50円。久美堂書店市内各店や名産品の店まちだ（小田急線町田駅西口）、同協会でも取り扱っている。問い合わせは、市観光コンベンション協会＝☎042(724)1951＝へ。

（堂畑圭吾）

東京新聞 多摩版 朝刊
2009年 11月16日（月） 掲載